手編みの靴下を寄贈していただきました

町内にお住いの飯島順昭さん、惠美子 さんご夫

婦から手編みの靴下が 寄贈されました。飯島 さんはここ数年、冬の 時期に町内の高齢者施 設へ手編みの靴下を寄 贈されており、本年は 町内のグループホーム 3カ所へお配りしまし た。

入居者の皆さんは 「温かそうだね」と笑 顔で靴下を受け取りま した。



西春別駅前地区清掃ボランティア



別海駐屯地曹友会による地域清掃が実 施されました。別海駐屯地司令や、曹友 会会員を含む111名の別海駐屯地所属隊員が、別海駐 屯地周辺を中心にごみ拾いを行い、地区の美化と環境 保全につながりました。

別海高校野球部 ペンキ塗りボランティア

冬季間の体力づくりの場として町民に 親しまれている町営スケートリンクの維 持管理のためのペンキ塗りが町スケート協会を中心に 実施され、別海高校野球部の部員20名もボランティ アとして参加しました。

別海高校野球部は「地域に応援されるチーム」を目 指し、これまでもクリーン作戦などの町内イベントに 積極的に参加されており、ペンキ塗りボランティアは 今回で6回目となります。



北海道「防火・防災」作品コンクール入賞



令和4年度北海道「防火・防災」作品 コンクールに応募していた、別海中央小 学校4年生の斎藤大夢くんのポスター作品が「北海道 消防協会長賞」に入賞し、北海道根室振興局地域創生 部長より表彰状の贈呈が行われました。

このコンクールは北海道と(公財)北海道消防協会 が主催し、防火・防災に関する作文またはポスター を、道内の小学生高学年と中学生を対象に募集してい るものです。

防災訓練を実施しました 10/21

床丹町内会と本別海町内会、走古丹町内会の海岸3地 区と町の共催で防災訓練を実施し、避難所での受け付け

の手順や設備の使用方法などを確認しました。

災害はいつ起こるか分かりません。訓練の実施や家庭での備蓄など、日ごろから備えておきましょう。







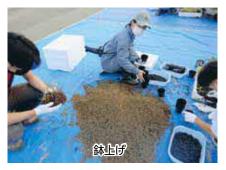
「苗作り大作戦」が実施されました

北海道開発局が国営環境保全型かんがい排水事業の一環と して行っている別海高校生との連携活動「苗作り大作戦」が

実施されました。これは土砂や家畜ふん尿が直接河川へ流入するのを防止し、河川水質の改善が期 待される、土砂緩止林の苗木を育成し植樹する取り組みで、本年で19年目を迎えました。

午前中に1年生が播種、午後からは2年生が鉢上げと種取りの作業を行いました。育てた苗は参加した生徒が 3年生になったときに植樹されます。









月29日苫小牧市) に根室・中標津地区 選抜選手として臨む4名の選手が町長と教育長を表敬 訪問しました。

大会に出場する選手は別海中央ジュニアイーグルス から岩浅琉吾選手と荘司哉太選手、NKバッファロー ズから今井琥太郎選手と原井瑞穂選手が出場します。

代表して選抜チームで副主将を務める岩浅琉吾選手 から、大会への意気込みが語られました。

大会では、1回戦で室蘭選抜と対戦し2対6と惜し くも敗退しました。

別海消防署で消防長査閲を実施

別海消防署 (署長 川田勝人消防司令 長)が、根室北部消防事務組合消防長(下 山和夫消防監) による消防長査閲を受けました。

日頃から消防職員としての資質向上と、消防業務に 必要な知識や技術習得のため訓練に取り組んでおり、 当日は訓練成果を披露するため職員を3隊に分け、火 災を想定した訓練、ドローンを活用した捜索訓練、交 通事故を想定した救助訓練を実施しました。

この訓練によ り、教養を深め るとともに災害 対応力と連携の 強化を図ること ができました。

最後に、下山 消防長から自己 の現場体験を織 り交ぜた講評を いただき訓練を 終了しました。



アドベンチャースクール学習会 文化・芸術はしご旅



中央公民館のアドベンチャースクールの 学習会として、北海道立釧路芸術館と釧路 市立美術館を巡る、文化・芸術はしご旅を実施しました。 施設見学では、iPadを活用したフォトラリー形式で



展示物を鑑賞す るなどして、作 品の魅力や背景 を深く読み解く ことができまし た。